

生い立ち

子どものとき、わたしたちは何になりたかったですか。これからの未来のために、何ができますか。子どものとき、わたしにはたくさんのゆめがありました。

たとえば、父と母と妹といっしょに住みたい、家族で朝ごはん・昼ごはん・晩ごはんを食べたい、いろいろなところへ旅行したい、そして世界のことを勉強したいと思っていました。でも、そのゆめはむずかしいと思いました。

七さいのとき、いとこのジャンに会いました。すぐに仲よしになりました。学校のあと、いつもいっしょに外で遊びました。あとで家に帰って、妹とそふぼといっしょに晩ごはんを食べました。その夜、わたしはとても幸せだと思いました。

小学校に入ったとき、たくさんの友だちといい先生に会いました。学校で、問題のとき方や、バスケットボールのしかた、チェスのしかたなど、たくさんのことを勉強しました。卒業のとき、母が来てくれました。そのあと、家族みんな(母、父、妹、わたし)で昼ごはんを食べました。その日はとても大切な日でした。

高校のとき、わたしはわすれられない思い出をたくさんつくりました。

一年生のとき、祖父がなくなりました。

三年生のとき、母がなくなって、父はびょう気になりました。父は三年かかって、げん気になりました。

高校生のとき、わたしは音楽が大好きになりました。いろいろな楽きのひき方をならい始めました。卒業するまえに、パソコンの使い方、ギターのひき方、料理のしかたも勉強しました。

2015年に大学に入りましたが、卒業できませんでした。だから、会社で事務の仕事を始めました。

2018年、しごとの帰りにバイクの事故にあいました。一か月かかって、仕事に戻りました。

2019年、パンデミックのまえに、家が火事でなくなりました。わたしはマニラに行って、家を建てるためにお金をためる仕事を始めました。2021年に新しい家ができました。

2022年、マニラの仕事をやめたあと、おじがケンジミンさんをしょうかいしてくれました。それで、わたしは一人で日本語の勉強を始めました。

2023年1月1日、わたしは彼女といっしょにお正月を祝いました。そして9月に、娘が生まれました。

そのあと、ケンジミンに入りました。12月3日にJLPT N5を受けました。2024年2月に結果が来て、N5にようかくしました。

だから、今わたしは日本で働きたいです。

それは、娘の未来のためです。